

平成29年7月11日

いわて加速器関連産業研究会
チャレンジ部 参加
会 員 各 位

いわて加速器関連産業研究会
事務局 公益財団法人いわて産業振興センター

チャレンジ部の開催について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は当研究会事業に際しまして格別なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当研究会では、チャレンジ部を下記により開催することといたしました。
つきましては、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。
なお、参加申込につきましては、準備の都合上、8月14日(月)までに別紙申込書もしくはメールによりお願いいたします。

記

- 1、開催日時：平成29年8月18日(金) 10:00～17:00
- 2、開催場所：岩手県先端科学技術研究センター (岩手県盛岡市北飯岡 2-4-26)
1階 岩手 I L C 連携室及び実験室

※ 詳細スケジュールは別途ご連絡いたします。
- 3、参加者 : いわて加速器関連産業研究会会員等
- 4、参加費 : 無料
岩手県先端科学技術研究センターまでの交通費、解散後の交通費は各自ご負担願います
- 5、集合場所：手県先端科学技術研究センター (岩手県盛岡市北飯岡 2-4-26)
1階 岩手 I L C 連携室及び実験室
- 6、その他
岩手県先端科学技術研究センターでの集合・解散となります。

公益財団法人いわて産業振興センター
ものづくり振興部 研究開発チーム
I L C コーディネーター 今 健一
TEL : 019-631-3825
FAX : 019-631-3830
mail : k_kon@joho-iwate.or.jp

平成29年 月 日

いわて加速器関連産業研究会 事務局 行き
(FAX: 019-631-3830)
(メール: kenkyu@joho-iwate.or.jp)

企業名・団体名等

チャレンジ部 参加申込申込書

このことについて、下記のとおり申込みいたします。

記

1. 1. 参加者

所属・役職	氏名	参加者の携帯番号	備考

2. 連絡担当者

■所属 _____

■役職 _____

■氏名 _____

■TEL _____

■FAX _____

平成29年度 いわて加速関連産業研究会
第1回 チャレンジ部 開催要領

1. 開催目的

I L C超伝導加速空洞製作には高度な加工技術や特殊な設備を必要とし、加工方法、検査調整及び加工設備に関する知識が必要となる。

これら製作に関する知識及び技術を有する企業は、主に大手メーカーとその関連企業のみであり、I L Cの日本誘致及び建設地「北上エリア」が決定した場合、数多くの超伝導加速空洞を製作する必要から、多くの国内企業の参画が課題となる。

K E K早野先生のお声かけにより、1セル空洞の製作を前提とし、超伝導加速空洞製作に係れる企業の掘り起こしを目的とした、勉強会及び実習会を開催することとした。

特に、いわて産業関連研究会会員の希望企業で1セル空洞の製作を行い自社技術の向上をはかり超伝導加速空洞製作の参画可能性について考える端緒とすることを目的とする。

今回は、実際に1セル空洞を使用し、その高周波特性の測定検査方法とその手順を早野先生よりご指導頂くものである。

また、製造に携わっている研究者や技術者と直接意見交換を行うものである

2. 開催日時（タイムスケジュール）

平成29年 8月 18日(金) 10:00～17:00

3. 開催場所

岩手県先端科学技術研究センター（岩手県盛岡市北飯岡 2-4-26）

1階 岩手I L C連携室及び実験室

4. 参加対象者

いわて加速器関連産業研究会会員、行政機関関係者及び東北一円の中小企業各社

5. 募集人数

5～10名程度

実際に参加者が測定機器を操作し実習を行う為、人数を制限する。

6. 内容

1セルテスラ空洞の高周波特性の測定及び実習

1セルテスラ空洞に実際に高周波を印可し、Q値をはじめとする超伝導加速空洞の基本特性の測定を行うとともに、高周波に関する取り扱いとその測定方法の実習を行う。

なお、テスラ空洞及び測定機器は、K E Kより借用するものとする。

（早野先生、当日持参）

主 催 : 東北I L C推進協議会東北I L C準備室（予定）、
いわて加速器関連産業研究会（事務局）いわて産業振興センター

共催（予定）：岩手県、岩手県工業技術センター
（一社）先端加速器科学技術推進協議会（A A A）

後援（予定）：岩手県国際リニアコライダー推進協議会、東北放射光施設推進協議会

※会場選定について

講師等とスケジュールを調整し、8月18日を開催日とすることとした。